本当に大切なことだから心ある社会を目指して

児童虐待で女児が死亡する痛ましい事件、南青山の児童相談所施設問題、飲食チェーンやコンビニエンスストアなどのアルバイト従業員によるSNSの不適切動画、大分県で起きた村八分問題などなど、日々考えさせられるニュースが飛び込んできます。その根底には「自分だけよければよい」という考えがあるのではないでしょうか。社会階層の二極化が進んでいく中、よりよい社会を作っていくには、みんなが人権意識をより強く持つことが求められています。

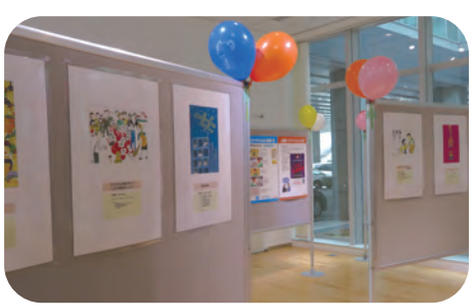
日常相談業務では、就職・税金滞納・生活保護など、生活が厳しい中でがんばっている人たちからの相談が増えています。人権意識をどれだけもって親身になって対応できるか？私たちに何ができるのか？行政が何ができるのか？「自分だけよければよい」という考えでは決して解決できないし、そこに幸せはありません。基本的人権感覚の「人を思いやる気持ち」を根底に持ち寄り添うことが必要です。

この人権意識を持った人が多くなれば「ひと」を大切にする未来が開けます。私たちの活動は人の心がテーマとなるため、数字で結果がでるわけではありません。また、これで終わりという着地点もありませんが、本当に大切なことだから心ある社会を目指し人権啓発を行っています。その人の受け方によっては響かないこともありますが、あきらめず人の心に触れ合う機会を作り、プライドをもって継続して啓発活動を行っています。

活動報告

人権啓発パネル展　2 月 8 日(金)～ 21 日(木) 甲府市役所 1F 市民活動室・甲府市南西公民館にて、「命のメッセージ展」と題して人権啓発パネル展を開催しました。

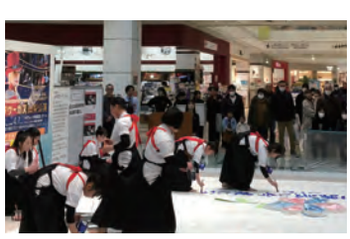
人権啓発講演会　2 月 14 日(木) 甲府地区広域行政事務組合消防本部、2 月 15 日(金) 甲府市役所庁舎にて、人権啓発講演会を開催しました。



後援事業報告

子育て講演会　2 月 2 日(土) ラザウォーク甲斐双葉にて開催した、ハートリボン運動・子育て講演会を後援しました。

書道イベント　2 月 9 日(土) ラザウォーク甲斐双葉にて開催した、ハートリボン運動・書道イベントを後援しました。



協賛：山梨県、甲府市、甲斐市

国連 NGO 横浜国際人権センター山梨ブランチ　　代表：横山隆史
〒400-0031　山梨県甲府市上町 601-4 甲府市環境センター内 なでしこ工房 1 階事務室
TEL. 055-243-8563　FAX. 055-243-8564　http://yamanashi.yihrc.or.jp/　E-mail. yamanashi@yihrc.or.jp

人権移動教室に参加した子どもたちの感想文をご紹介します。

甲斐市立敷島小学校（男子）

最初は、「人権」と言う言葉は難かしくて分からなかったけど「命」と「幸せ」を守るということをていねいに分かりやすくおしえてくれたので分かることができました。

わたしは、先生のような経験は、ありませんが、もし、そういう経験があった時先生にお話ししてもらったように、自然にやさしくできたら良いなと思いました。

1番おどろいたのは外国のビデオでした。わたし達の知らない所でそのようなことがおきていると知って、とてもびっくりしました。ですが、国境の医師団はそういう時に人々をすくってくれるのでとてもかっこよかったです。

今回のお話しで、知らなかったことをたくさん知り「人権」の大切さや「国境の医師団」がどういうものなのかが良く分かりました。最初に言っていただいた、「人は1人1人考え方がちがう!!」ということが印象に残ったのでこれからもずっと頭に入れて、生活していきたいと心から思いました。

今回のお話しはとても勉強になりました。

甲斐市立敷島小学校（女子）

今回杉藤先生のお話を聞いて、人権とは、命と幸せを守るということ、国境なき医師団は、世界中の難民をすくっているということ、自分以外の人に心をむけて、助けることは、1回目は勇気が必要だけど、3回目には、もう体がかってに動くほどになるということが分かりました。先生がケガをしているとき、いろいろな人がいろいろなことをやってくれたという話を聞いて、その人たちは、ちゃんと自分以外のこまっている人や、ケガをしている人などのことを考えて行動しているんだなあと、感じました。私は、修学旅行のときに鎌倉で江ノ電にのりました。そのとき、私の隣のせがひくい女の子2人がつりかわにすがとどいていないことに気がつきました。なので、つりかわではないところを持ってると安全だよ。と言った。少し時間がたつと、ちょうど2人分の席があきました。私はすぐにその2人をいすにすわらせました。

今回先生のお話を聞いて、これで私は自分以外の人に心をむけられたのかな。と感じました。

これからは、自分以外の人に心をむけて、いろいろな人を助けていきたいと思いました。